

ダーズリンの  
秘密茶会



DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

Presented by  
セシウムP (赤セイリュウ)



ふう〜



あらあ〜



お邪魔します

茶柱が立つと、  
素敵な訪問者が現れる。



では  
お願い致しますよ！  
ダージレン様♥

聖グロリアーナ女学院の  
戦車長として騎士道精神と  
淑女の品格を必ず守らなければ  
ならないのだが…



ダージリン様、  
今回紅茶の品質は  
とてもいいよ！

そっかあ〜  
じゃあ早くあたしに  
試させてよ♥



しかし、彼の茶葉と  
巨根に対して  
あたしは我慢できない！

これなしでは  
やっていけない！

ふう〜  
少し休みましょう！

そうだ  
お茶を飲んでちょっと  
リラックスしましょ！

あれっ  
これは何？

このお茶の香りは  
独特で、ほんのり  
甘くていい香りがある

処女作はいつも  
期待させるよ

おはようございます  
タニシリン様！

ああ、思い出した  
これは庭師さん初めて  
作るお茶ですよね！

飲むと体が温まる

気持ちいい〜

ああ…身長が高いなあ…  
ペコじゃないかも…?



だれか帰って  
きたかな?



ああーおかしいなあ…  
頭がぼーっとする…



すげえ!  
もうこんなに興奮するのか!  
初めて茶葉に媚薬を混ぜてみたけど  
量が少し多すぎたかもなあ

誰?  
お前は誰だ?  
ふふふ…



くく…やっと私の罠に  
引っかかったか  
おい  
自分が飲んだものを  
知っているのか?



だから…

君に近寄るために  
あの従者を引き離れて  
時間がたたくさんかったね…

これは何?うん:  
ぶちやぶちや!



効果がよさ  
そうだなあ



何があたしの口に  
入ってるの?



あの従者が戻って  
くる前に早く  
始めましょう！



俺のチンコと  
あいさつしなさいね(笑)



ぼちっ！  
お前は何を  
しているの？！

まさかまだ意識失ってないの！？  
まあこれもいい  
もっと面白いじゃん



これは...  
まさか？！

あたしの口は  
マンコとして  
使われたの!?

しかし…

あたしは色々と高級な  
お茶を飲んだこと  
もあるのに

紅茶を飲むよりもあなたの  
口は喉まんことして使った  
方がいいなあ

今、外に出て救助を  
求めればすべてが  
終わるはずなのに…

そろそろ  
本番に行くよ

うん…やめてください…

あたしは少しも  
抵抗していない

早く俺に見せろ!  
待ち望む  
ダージレンの尻だ!!

でも  
どんなお茶も  
この味を及ばない!!



チンポを舐めるだけで  
まんこはこんなに  
ビショビショになるよ

なるほど、ダーズリン様は  
いつも侵されたいのね(笑)

そうじゃ  
ないよ…♡

だからか  
このお尻は毎日  
茶畑で歩き回って俺を  
誘惑してるんだな(笑)

本当に  
苦心しているね

でも  
あたしの頭には  
快感がよぎるだけ…

ああ♡持ちいい  
持ち良すぎる♡

持ち良すぎて  
頭が溶けそうな  
感じがする♡

淑女として体を男に  
こんな風に遊ばれる…  
あたしは怒るべきなのに…



紅茶の正しい  
飲み方を  
教えてあげよう！

ぬらぬら

この媚薬は飲むだけで  
なく塗っても  
効果があるよ！



うわあうわあ  
うわあうわあ



おおおお



びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ







準備はいい?

淑女まんこ  
よろしく!!

あああ  
あああん

ズッ

フッ

あたしの初体験  
なぜなら…

なんと愛がなくて  
快感だけの交尾みたいな  
セックス

その後この男に何回やられたか  
記憶がない…  
だって挿入してすぐ意識を  
失ってしまったのだから…





ダーズリン様

ダーズリン様

えっ?!

紅茶を入れたよ

ああ  
ありがとう  
ペコ

何かあったの  
ですか?

さっきからうわの空で  
話しかけても返事を  
くれませんでしたね

あっ、いや…

何でもないよ

キゅっ

ごめんなさい、ペコ  
あたしを許してください

もしまたあの茶葉が欲しいなら  
私に連絡してね

嘘をつくのは君を守るためだ  
この事に君たちを  
巻き込みたくないんだ。



このようにして庭師が茶葉を作る目的を調査するため…ひとまずセフレの関係で近づくことになりました

最初のその中出し以外…彼は誠実で毎回ちゃんとゴムをつけてくれる

これはあたしにとって一番驚いたことでした

少なくともあたしは今までそう思っていた…

ブル…ブル…ブル…

ブル…ブル…ブル…ブル…ブル…ブル…



ダージリン  
昨日俺とやったばかり

今日もこんなに  
気が急ぐのか  
すでに俺の茶葉中毒か？

ぶちゃ…  
そんなことは  
ないですよ♡

そ…それは  
学園で密かに媚薬お茶を  
作るあんたの証拠を  
調査するためにだけ…

仕方なくあなたの相手に  
なっているだけよん…んあ♡

本当？♪

でも、ダージリンの  
まんこももうこんなに  
ピシヨピシヨだなあ

今回のお茶はとても  
特別だよ  
香りも味も前回よりいいよ

一番大切なのは  
媚薬の効果が前より上がって  
体の感度もアップすることだよ

ダージリン  
飲みたいでしょう

んあああああ！！

うんうん♡

この媚薬を  
あげてもいいよ

しかし  
俺に毎日好きな時に  
好きなだけ生で  
中出しさせろ

何?!

本当に卑しいやつだ!  
脅迫なんて最低だよ!  
もし妊娠したら  
どうしよう…

あんたは別に  
断ってもいいよ  
他の生徒に来て味わって  
もらってもいいからね(笑)

どうせ誰もこの媚薬に  
抵抗できない!この媚薬を  
飲んだらどんな女でも  
発情した雌犬  
のようになるからな

決してこのことで  
彼達に迷惑を掛けない!!

わかりましたよ…

絶対に彼達に  
脅迫しないでよ!  
この約束を守ってくれるなら  
あたしの体はお好きにして

安心してね  
ペコ、アツサム

つまり、あなたは俺と彼達  
他の人がセックスすること  
が嫌なんでしょう(笑)  
やきもちを焼くんだけ

そう  
しましょう!!

この不幸はあたしに  
耐えさせる!!

違うって  
あああ♥







チンコが入るだけで  
子宮が押し潰されちゃいそう!!

ああああ

毎回抜こうとすると  
子宮が離すまいと  
チンコを締め付ける

こんなに  
やらさせたいの? (笑)

ダメ!ダメだ!♥  
チンコで子宮が破裂するっ!!

すごい!!♥  
ゴムを付けた時と全然違う!







あなたの乳首は 弱いのか? 乳首を責めると...

いや! 乳首で遊ばないですよ 今こことはとても 敏感だから♡



おまんこが キュウってなるよ!



何度遊ばれても飽きないw



どうだ？  
あんたの騎士道精神は  
どこに行ったんだ？  
ダーズリン様〜(笑)

あぁ

騎士道？  
とつくに負けちゃったよ♡  
騎士道なんて  
あんたの巨根には敵わない♡

最初は強姦した後で  
告発されるかとても  
心配したんだ…

まさか自発的に  
俺とセックスするとは  
思わなかった！

そしてセックスの技  
もだんだん上手になった

俺と相性もだんだん  
良くなった  
本当にいい肉便器だなあ♪



おそらくこの世界で  
あんたみたいな痴女は  
見つからないぞ！

あたしもそう思うよ♥  
今後一生こんな  
すげえ巨根は見つからない！

さあ、早く！  
あんたは外見だけが淑女の  
変態痴女だってことを認めな！

そうよ！  
私はいつまでも淑女を装う♥  
でも実は戦車やお茶より  
あたしは巨根がもっと好きだ！！

あ…あたしは  
変態痴女だ！

ぶるん

おびッ

あはあ

おはあ

あはあ

あはあ







あとがき

皆さん、初めまして。私は赤セイリュウでございます。  
今回の新作を見てくれて本当にありがとうございます。

今回は淑やかなダーズリン様が自堕落に甘んじる  
痴女として描きました。  
ただ想像するだけでワクワクするよね!♥

初めて成人向け漫画を描く私として、  
まずは自分が好きな場面を描きました。  
まあ…ちょっと淫らな感じだけど。  
これもいいじゃない(笑)

今回は時間が迫っている状態にも関わらず、  
ぷよちゃん先生の手厚いご指導のおかげで、  
新作を完成させることができました。  
本当にありがとうございました。

最後に、次のテーマはまだ決まっていますが、  
今後ともどうぞよろしく願いたします!~

## 奥付

誌名 : ダーズリンの秘密茶会  
作者 : 赤セイリュウ  
発行 : セシウムP  
発行日 : 30.4.2018  
印刷所 : 緑陽社

## セシウムP

Email: cesiump@gmail.com  
Facebook: <https://www.facebook.com/cesiump>  
Twitter: @cesium\_pro  
Pixiv-id: 3146428

